

## リウマチ・免疫内科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**研究課題名** 自己免疫疾患診療における骨粗鬆症および脆弱性骨折に関する研究

**研究機関** 市立札幌病院 リウマチ・免疫内科

**研究責任者** リウマチ・免疫内科/片岡 浩

### 研究の目的

当科で担当するリウマチ・膠原病それぞれの診療ガイドラインに基づく一般的な治療が行われている患者さんのなかで、脆弱性骨折(骨の弱さに起因する骨折)を発症した患者さんにおいて、現在用いられている各骨粗鬆症の指標が各病気の指標や免疫指標、治療内容とどのように関連するのかを過去にさかのぼって検討するのが本研究の目的です。

### 研究の方法

#### 1 対象となる患者さん

市立札幌病院リウマチ免疫内科に通院中の18歳以上の方で、診療ガイドラインにおける標準的な治療を行っているリウマチ・膠原病の患者さんで骨折歴のある方を対象とします。それぞれの疾患の診断については、各疾患の診断基準に従って行います。また比較対象として骨折例のない方も対象とします。ただし、その他の身体状況や合併症により、担当医師が不適切と判断した患者さんは除きます。

#### 2 利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、各種検査結果(血液、免疫、画像、培養、病理、骨塩定量、骨代謝マーカーなど)

### 個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

### 【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北11条西13丁目  
市立札幌病院リウマチ・免疫内科